

**ふくしま  
DESTINATION  
キャンペーン開催中**

自治体とJRが一体となって取り組む観光キャンペーン「ふくしまDESTINATIONキャンペーン(DC)」が6月30日まで県内で開催されています。期間中に国見町で体験できるイベントをご紹介します。

**① ARで巡る 国見町 義経ふたり旅**

町内にある義経ゆかりの地でスマートフォンをかざすと現在の風景の中に新たな映像が重なりARアニメーションを楽しむことができます。『弁慶の硯石』ほか町内5か所で体験できます。



※専用アプリのダウンロードが必要です。

**② 国見町 ご集印めぐり**

ご集印帳を片手に町内各所を巡り、歴史ある国見町の魅力を発見しましょう!ご集印柱は町内10か所にあります。10か所すべてのご集印を集めた方には、オリジナルクリアファイルをプレゼントします。ご集印帳の配布は、観月台文化センター等で配布しています。



◆問い合わせ まちづくり交流課  
☎ 585-2238

「くにみしゅらん」とは…

フランスのタイヤメーカー、ミシュラン社は、レストランを星の数で評価するミシュランガイドを発行しています。

国見町の3つ星のツアーとして「くにみ」と「ミシュラン」をかけて「くにみしゅらん」としました。

**2日目**  
まずはじめに参加者のみなさんが向かったのは、満開の花をつけたモモ畑。摘花の作業体験です。農家の説明を聞きながらの作業に興味津々。作業が一段落し



た後は農家と懇談。農作業体験の次は、内谷春日神社で太々神楽の鑑賞です。社殿内に設けられた観覧席に通された参加者のみなさんは、神楽舞を見ながら氏子の世話役から神楽の説明を聞いたり、地区の女性たちの手料理に舌鼓を打ったりしながら、国見の伝統文化と郷土料理を体験しました。

そして最後は観月台文化センターの茶室で、抹茶による交流会。太田久雄町長との懇談の後、松風会(古川キミ代表)の心づくしを楽しみました。



**くにみで春を見て、聴いて、味わって  
くにみしゅらん 開幕**

4月18日から19日にかけて、国見町の「きらきらな宝もの」を素材にしたバスツアーを実施しました。

この事業は、国見町がこれまで取り組んできた「女性100人国見町応援団ツアー」や「あんぼ柿づくり体験ツアー」、「東京くにみ会」などの参加者から寄せられた「国見の春を体験したい」という声を受けて、4月から6月にかけて展開される「ふくしまDESTINATION」国見町合併60周年、歴史まちづくり計画認定の3つを併せた記念事業として国見町が企画し、3回に分けて実施することとしました。

**1日目**  
福島駅に到着した参加者のみなさんは、花見山公園へ。ハナモモ、ユキヤナギ、ボケ、レンギョウなど

が咲き誇る中を散策し、ふくしまの桃源郷を体感しました。

その後、観月台文化センターで国見町を紹介するDVDを見ながら小休止。

夜は、奥山邸でのディナー。当主の奥山トキ子さんが奥山家の歴史を説明、ホスト役の太田久雄町長が「一度にお招きできるお客様は少数ですが、これが国見型の観光事業です。どうぞ、ふくしま国見の春を満喫してください。」とあいさつ。ピーチワインで乾杯し、食事が始まりました。

福島産の食材にこだわったシェフが作り出すイタリア料理は7品。また、料理の終盤には、フルーツとギターの生演奏も加わり奥山邸の洋館に幸せな時間が流れました。

**国見町を応援します**

大変お世話になりました。ありがとうございました。町に住む方々、太田町長、職員のみなさんの力と町に対する愛情を感じました。心新たに、国見町を連呼し、応援したいと思います。

また、お会いできることを楽しみにしています。

東京都品川区 松田陽子

